

現場で入力された情報の即時反映と分析・可視化を実現！
インフォテリアの「Platio」と、ウイングアーク1stのBIダッシュボード
「MotionBoard」の直接連携が実現
 < 第5回営業支援 EXPO に出展（7月4日～7月6日、東京ビッグサイト） >

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下インフォテリア）と、ウイングアーク1st株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中潤、以下ウイングアーク）は、インフォテリアのモバイルアプリ開発基盤「Platio」（プラティオ）とウイングアークのBIダッシュボード「MotionBoard」（モーションボード）の直接連携を実現し、煩わしい手作業を介さずにデータの収集・分析が可能になったことを発表します。なお、この連携について「営業支援 EXPO」（会期：7月4日～7月6日）のウイングアークおよびインフォテリアブースにてデモンストレーションを行います。

<Platio・MotionBoard 連携の活用イメージ>

- FC/チェーン店舗
 - ・ モバイルアプリで店舗売上実績や施策実施状況を手軽に報告

- 本部
 - ・ SV/ラウンダーが収集した現場の情報をBIツールでリアルタイムに可視化・分析
 - ・ 店舗売上状況や施策実施状況をグラフなどで直感的に確認できる



■ インフォテリアとウイングアークが実現したこと

ビジネスシーンにおいてさまざまなデータをタイムリーに活用することが求められる中、ウイングアークのBIダッシュボード「MotionBoard」は、収集したデータを必要な形にカスタマイズして可視化できることや、その直感的な操作性で多くの企業に導入されています。

これまで、Platioで入力された現場データをMotionBoard上で集計結果を閲覧するためには、Platioから一度CSV形式のデータをダウンロードし、MotionBoard上で取り込む作業を行う必要があり、タイムリーな状況把握を行うことが困難でした。今回 Platioの機能拡張により、MotionBoardと直接連携できるようになったことで、現場で入力したデータが人手を介さずタイムリーにMotionBoard上で閲覧することが可能になりました。これにより、たとえば日次の売上

実績や店舗ごとのキャンペーン実施状況などを Platío を介して報告、収集したデータは MotionBoard 上ですぐに確認することができます。また、MotionBoard 上でさまざまな指標に基づくカスタマイズが簡単にできるため、経営判断や営業支援、マーケティング施策などに必要なデータを迅速に生成することができます。

なお、7月4日から開催される「第5回営業支援 EXPO」で、今回実現した両製品の直接連携のデモンストレーションを行います。

<第5回営業支援 EXPO 出展概要>

会 期	2018年7月4日(水)～7月6日(金) 10:00-18:00
会 場	東京ビッグサイト 西ホール ウイングアークブース 小間番号：W28-8 インフォテリアブース 小間番号：W26-74
出展内容	現場状況の可視化ソリューション 1) 評価状況の可視化 Platío での QSC チェック報告からエリア毎の評価分析ができる 2) 施策・キャンペーン実施状況の可視化 現場の施策状況を Platío で報告し、未実施案件への即時フォローに対応 3) 訪問状況の可視化 Platío での訪問報告から最終訪問時期を MotionBoard で色別に地図表示し、未訪問を防止
U R L	http://www.ss-expo.jp/Home_summer/

■ウイングアーク 1st 株式会社について (Web サイト <http://www.wingarc.com/>)

帳票基盤ソリューション「SVF」、BI 製品「Dr.Sum」「MotionBoard」のソフトウェアとクラウドサービスを提供し、企業の価値を高める情報活用をご提案しています。

■「MotionBoard」について (Web サイト <http://www.wingarc.com/product/motionboard/>)

「MotionBoard」は、企業内のあらゆるデータを多彩な表現で可視化する情報活用ダッシュボードです。専門知識を必要とせずにノンプログラミングでダッシュボードを作成できるユーザビリティ、豊富なチャート表現、スマホやタブレットでいつでも情報を入手できる機動力を備えています。BI ツールとして他に類を見ない IoT (Internet of Things) データのリアルタイム可視化や地図データの標準搭載など、様々なビジネスシーンにおける素早い判断と次のアクションにつなげられる環境を提供します。

■「インフォテリア株式会社」について (Web サイト <https://www.infoteria.com/>)

1998年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 6,771 社 (2018年3月末現在) の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料

などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,384件（2018年3月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

■「Platio」について（Webサイト <https://plat.io>）

現場業務向け iPhone、iPad 用アプリを手軽に作れるサービス。プログラミングの知識がなくてもブラウザ上のマウス操作で、モバイルアプリを作ることができます。Platio により作成されたアプリでは、テキスト、写真、動画、GPS などの様々なデータの報告・共有が可能です。クラウドを介して IoT デバイスとのデータ連携に対応するほか、アプリが対応するセンサー機器とは Bluetooth 経由で直接接続し、データの受信が可能です。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.infoteria.com/jp/news/press/2018/07/02_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

インフォテリア株式会社 広報・IR 室：長沼史宏
TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@infoteria.com

ウイングアーク 1 s t 株式会社 広報担当：高橋洋
TEL :03-5962-7300 / FAX: 03-5962-7301 / E-mail: pr@wingarc.com

【製品に関するお問い合わせ先】

インフォテリア株式会社 プロダクトマーケティング部 製品担当：中嶋誠
TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@infoteria.com

ウイングアーク 1 s t 株式会社
TEL :03-5962-7300 / FAX: 03-5962-7301 / E-mail: tsales@wingarc.com

インフォテリア、ASTERIA、Handbook、Platio はインフォテリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。